平成24年7月27日

各 位

上場会社名　YKT株式会社
代表者　代表取締役社長 市岡　通
（コード番号　2693）
問合せ先責任者　財務部長 伊藤　博之
（TEL　03-3467-1251）

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年２月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年12月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成24年1月1日～平成24年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,700	120	140	140	11.78
今回修正予想(B)	4,579	217	225	177	14.90
増減額(B-A)	△1,121	97	85	37	
増減率(%)	△19.7	80.8	60.7	26.4	
（ご参考）前期第2四半期実績（平成23年12月期第2四半期）	4,851	115	134	130	10.96

平成24年12月期通期連結業績予想数値の修正（平成24年1月1日～平成24年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,700	250	290	280	23.57
今回修正予想(B)	9,500	270	300	300	25.26
増減額(B-A)	△2,200	20	10	20	
増減率(%)	△18.8	8.0	3.4	7.1	
（ご参考）前期実績（平成23年12月期）	10,803	348	388	369	31.14

修正の理由

第２四半期連結累計期間の業績につきましては、新興国での自動車需要の拡大、スマートフォンの世界的な需要の拡大により設備投資需要が堅調に推移し、当社グループにおいても工作機械（工具研削盤等）の販売が大きく伸長（前年同期比185.5%増）しました。しかし、大型案件の多い電子機器（電子部品実装機等）の輸出販売が円高の長期化等により不調であったことにより、連結売上高は当初予想額を下回り4,579百万円となる見込みです。利益面では工作機械の大幅な販売の増加により、営業利益217百万円、経常利益225百万円、四半期純利益177百万円と当初予想額を上回る見込みです。

通期業績予想に関しましても、上記の第２四半期連結累計期間の業績予想と今後の受注見込等により修正しております。通期売上高は第２四半期連結累計期間とほぼ同様の水準で推移すると思われますが、利益面では本年11月に開催されるJIMTOF2012（第26回日本国際工作機械見本市）等、大規模な展示会への出展費用が発生する予定のため、営業利益270百万円、経常利益300百万円、当期純利益300百万円となる見込みです。

なお、上記の予想は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際は今後起こりうる様々な要因により異なる可能性があります。

以 上